

## 平成 29 年度事業計画 (平成 29.7.1～平成 30.6.30)

関東圏域は、江戸時代初期に利根川を羽生市上流において太平洋（銚子市）に流れを変え、古利根川として分流、荒川を熊谷市で西側に付け変えて江戸の街を水害から守るとともに、埼玉県に広大な平野開発が行われた。

1964年（昭和39年）東京オリンピック開催を契機に放射型的高速道路網を整備したことにより物流の活性化を図った。

1992年（平成4年）東京外かく環状道路（高速外環道）が開通し、首都圏中央道路自動車道（高速圏央道）が2017年（平成29年）常磐高速に繋がることにより、埼玉県内においては、沿線地域のみならず県北地域に至るまでエリアを拡大した県内産業基盤づくりが整備されようとしている。

平成28年3月から5カ年計画で国土交通省において、国の地方出先機関、県、政令市と連携した。高速道を活用した社会資本の整備重点計画が策定された。今後ますます公共事業の増加が見込まれる情勢である。

今、社会問題化している所有者不明土地問題、空き家問題、相続登記未了問題につき、官公署等と連携し、自治体職員向けの研修会への講師派遣、相談会等を開催し、社会貢献していく。

当協会はこの機に積極的に業務開発、拡大する。

平成29年度事業計画を下記のとおり策定する。

### 1. 業務開発事業について

開発部署への開発活動を下記のとおり行う。

#### ・国関連

利根川上流河川事務所、荒川上流河川事務所

#### ・県関連

さいたま県土整備事務所、朝霞県土整備事務所、北本県土整備事務所、飯能県土整備事務所、行田県土整備事務所、杉戸県土整備事務所、越谷県土整備事務所、東松山県土整備事務所、熊谷県土整備事務所、秩父県土整備事務所、川越県土整備事務所、本庄県土整備事務所、総合治水事務所、企業局地域整備課、企業局地域整備事務所、総務部管財課

- ・市町関連

さいたま市建設局北部建設事務所および南部建設事務所、熊谷市、鶴ヶ島市、富士見市、所沢市、秩父市、行田市、毛呂山町、美里町、入間市区画整理事業

- ・その他

埼玉県住宅供給公社、春日部土地開発公社

空き家対策業務について、事前調査業務の開発活動を行う。

官地未登記問題の解決について、県及び市町村を積極的に訪問し、官公署が抱える未登記問題や公簿上民地の解消について、積極的に相談に応じ解決を図る。

1. 広報事業について

- ・市報への掲載
- ・協会ホームページへの掲載
- ・パンフレットの作成

1. 研修会および無料相談会事業について

- ・官公署職員向け研修会への講師派遣、及び相談会の実施
- ・公益社団法人埼玉公共嘱託登記土地家屋調査士協会共催 講演会の実施
- ・社員向け研修会の実施
- ・県民向けの無料相続遺言相談会の実施

1. 組織活動について

- ・財政の効率的運用
- ・社員数の拡大
- ・組織の効率的運営

1. 連絡協議会の開催について

受託先官公署との連絡協議会の開催

公益社団法人埼玉公共嘱託登記土地家屋調査士協会との連絡協議会の開催

埼玉司法書士会、埼玉司法書士政治連盟、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部、埼玉司法書士協同組合等との協議会の開催